

令和7年度 学校保健統計調査結果（鳥取県） 確報（要約）

この調査は、統計法に基づく基幹統計調査(文部科学省が所管)であり、学校における幼児、児童及び生徒の発育及び健康の状態を明らかにするため、昭和23年度から毎年実施しているものです。

1 発育状態調査

(1) 身長推移は、男女ともに昭和50年代から横ばい傾向となっている。

(図1-1、図1-2)

(2) 体重推移は、男子は平成8年度あたりから、女子は平成5年度あたりから横ばい傾向となっている。(図2-1、図2-2)

(3) 肥満傾向児の出現率は、5歳、6歳及び8歳～14歳の年齢で全国を下回っており、特に11歳は8.61%で全国(11.73%)を3.12ポイント下回った。

(4) 痩身傾向児の出現率は、10歳、12歳及び15歳で全国を上回っており、特に12歳は4.85%で全国(3.94%)を0.91ポイント上回った。

男子の12歳(4.69%)の痩身傾向児の出現率は、過去最高であった。

2 健康状態調査

(1) 裸眼視力(1.0未満)の者の割合は、小学校が33.7%、中学校が62.4%で、それぞれ前年度より増加した。(表1)

(2) 鼻・副鼻腔疾患を持つ者の割合は、小学校が21.8%、中学校が20.1%、高等学校が12.9%で、小学校、中学校及び高等学校で全国を上回っており、特に小学校で10.44ポイント上回った。(表2)

(3) むし歯(う歯)の者の割合は、幼稚園が18.9%、小学校が33.7%、中学校が30.5%、高等学校が35.0%で、幼稚園及び小学校で過去最低であった。

(4) アトピー性皮膚炎の者の割合は、幼稚園が1.1%、小学校が5.4%、中学校が4.7%、高等学校が3.8%で、幼稚園以外で全国を上回った。(表2)

(5) ぜん息の者の割合は、幼稚園が0.8%、小学校が5.2%、中学校が3.2%、高等学校が1.6%で、幼稚園以外で全国を上回っており、特に小学校で1.98ポイント上回った。(表2)

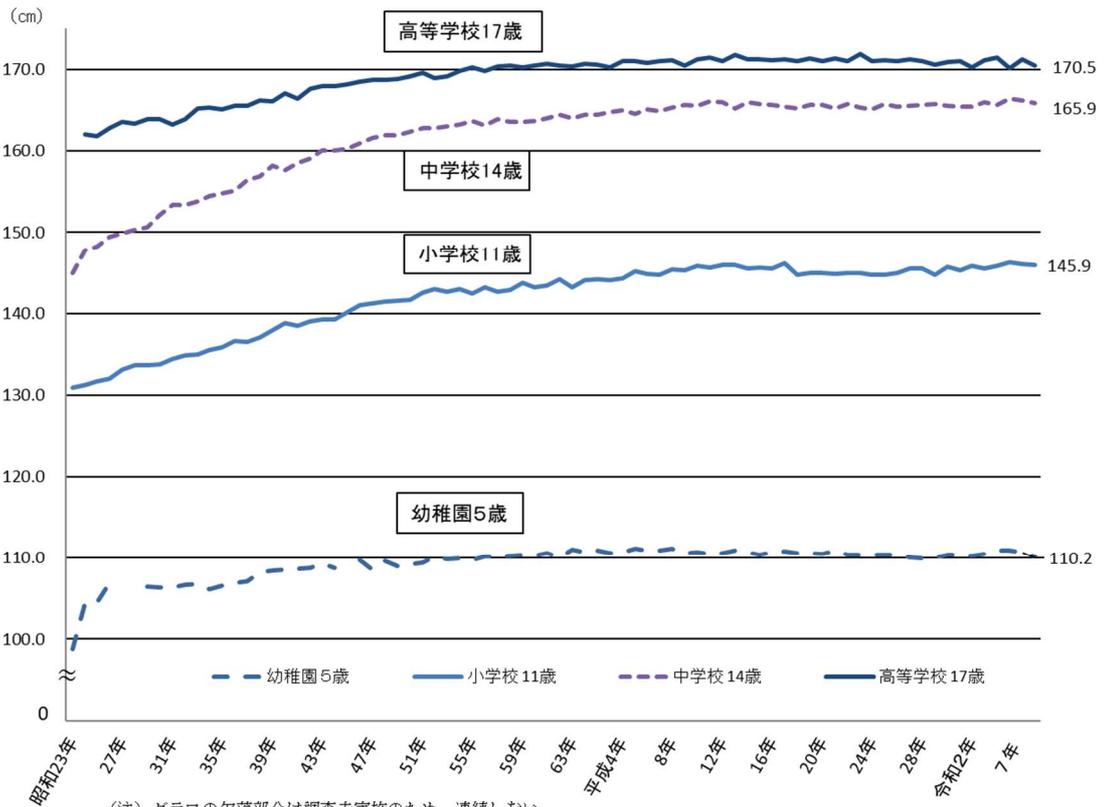
3 相談員配置状況(児童が悩みや不安を気軽に相談できる地域の人材等)

相談員の定期配置が週4時間以上の割合は、中学校が42.5%、高等学校が17.2%で、全国と比べそれぞれ16.4ポイント、8.2ポイント上回った。

4 スクールカウンセラー配置状況(臨床心理に関し高度に専門的な知識・経験を有する者)

スクールカウンセラーの定期配置が週4時間以上の割合は、高等学校が59.4%で、全国と比べ10.4ポイント上回った。

図1-1 男子、平均身長推移(昭和23年度～)(鳥取県)



(注) グラフの欠落部分は調査未実施のため、連続しない。
また、以降の図についても同様。

図1-2 女子、平均身長推移(昭和23年度～)(鳥取県)

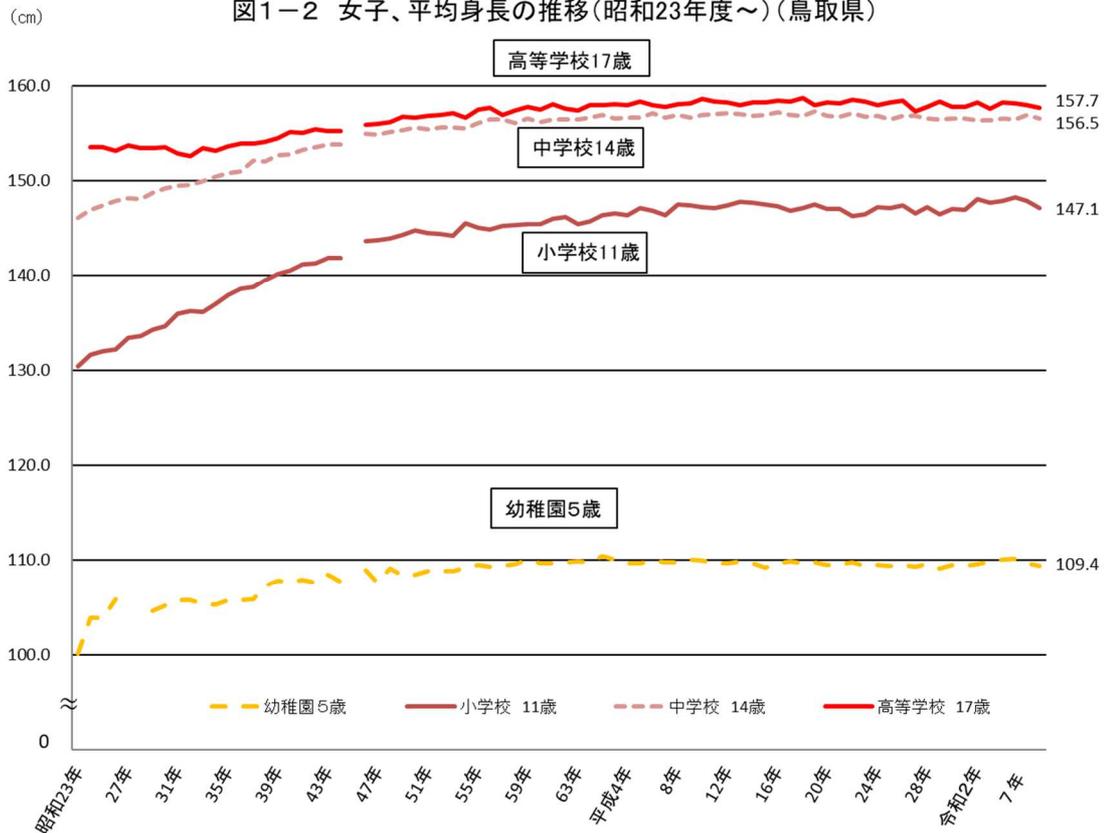


図2-1 男子、平均体重の推移(昭和23年度～)(鳥取県)

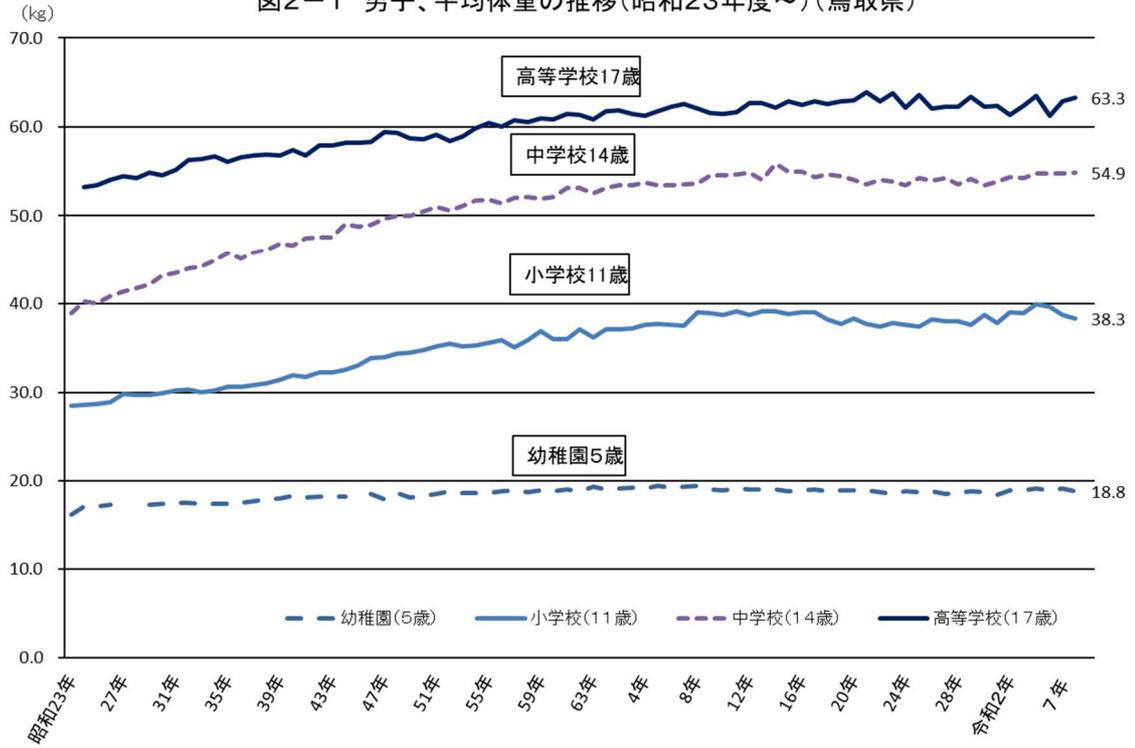


図2-2 女子、平均体重の推移(昭和23年度～)(鳥取県)

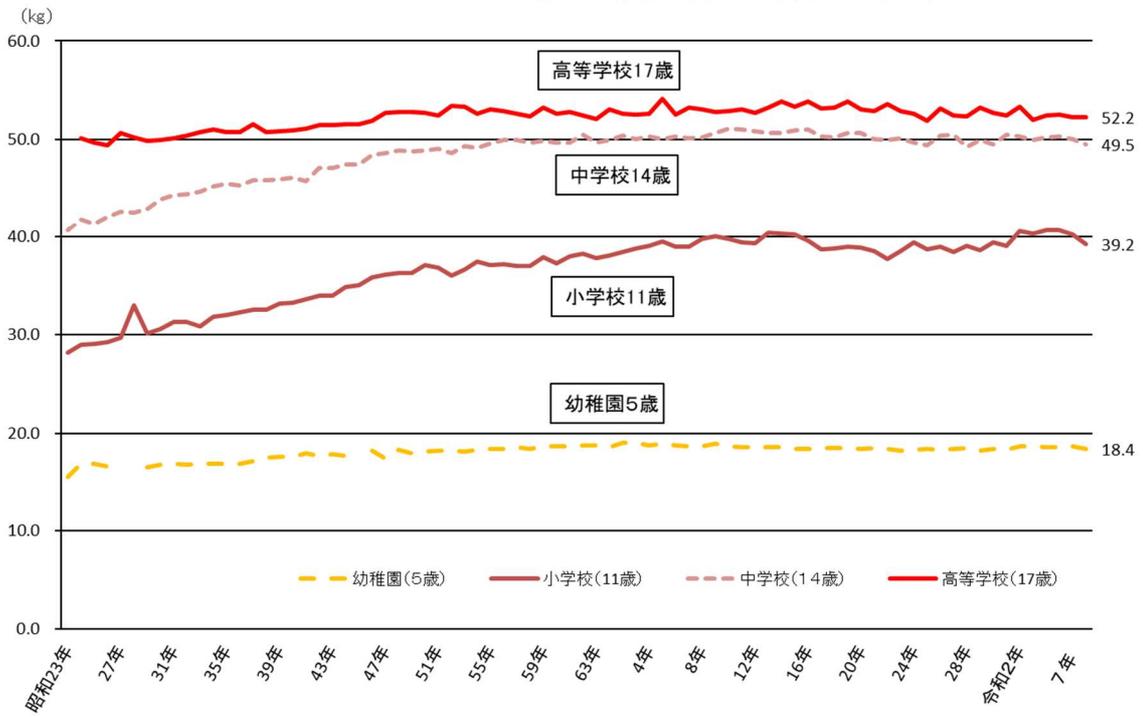


表1 男女別、学校区分別の健康状態平均値の前年度との比較—令和7年度（鳥取県）

(単位:%、ポイント)

区分		計				男子				女子			
		幼稚園	小学校	中学校	高等学校	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	幼稚園	小学校	中学校	高等学校
裸眼視力 1.0未満	令和6年	x	31.5	58.6	64.0	x	28.8	54.5	62.5	x	34.3	62.8	65.6
	令和7年	x	33.7	62.4	x	x	32.1	58.7	x	x	35.4	66.2	x
	差	-	2.2	3.8	-	-	3.3	4.2	-	-	1.1	3.4	-
鼻・副鼻腔疾患	令和6年	0.3	21.6	18.2	13.0	0.4	26.1	21.0	16.8	0.2	16.8	15.4	8.9
	令和7年	-	21.8	20.1	12.9	-	26.6	24.5	16.2	-	16.6	15.7	9.4
	差	-	0.2	1.9	-0.1	-	0.5	3.5	-0.6	-	-0.2	0.3	0.5
むし歯 (う歯)	令和6年	20.9	39.8	30.7	34.2	23.7	41.5	29.5	32.7	17.7	38.0	32.0	35.8
	令和7年	18.9	33.7	30.5	35.0	18.7	34.9	29.5	33.2	19.1	32.4	31.6	37.0
	差	-2.0	-6.1	-0.2	0.8	-5.0	-6.6	0.0	0.5	1.4	-5.6	-0.4	1.2
アトピー 性皮膚炎	令和6年	1.3	5.3	5.2	4.0	1.3	5.4	5.8	4.0	1.4	5.2	4.7	4.0
	令和7年	1.1	5.4	4.7	3.8	0.9	5.5	4.7	3.7	1.3	5.3	4.7	3.9
	差	-0.2	0.1	-0.5	-0.2	-0.4	0.1	-1.1	-0.3	-0.1	0.1	0.0	-0.1
ぜん息	令和6年	1.8	4.7	3.4	1.7	1.9	5.7	4.0	1.9	1.6	3.6	2.9	1.6
	令和7年	0.8	5.2	3.2	1.6	0.6	5.9	4.0	1.9	1.0	4.5	2.5	1.4
	差	-1.0	0.5	-0.2	-0.1	-1.3	0.2	0.0	0.0	-0.6	0.9	-0.4	-0.2

(注) この表は、疾病・異常該当者(疾病・異常に該当する旨健康診断票に記載があった者)の割合の推定値を示したものである。
「X」は標本サイズが小さく、誤差が大きい(標準誤差が5%以上)ため統計数値を公表しない。また、「-」は該当数値なし。
むし歯(う歯)には、処置完了者も含む。

表2 男女別、学校区分別の健康状態平均値の全国との比較—令和7年度

(単位:%、ポイント)

区分		計				男子				女子			
		幼稚園	小学校	中学校	高等学校	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	幼稚園	小学校	中学校	高等学校
裸眼視力 1.0未満	鳥取県	x	33.70	62.40	x	x	32.10	58.70	x	x	35.40	66.20	x
	全国	23.90	36.07	59.35	71.51	23.03	34.09	56.29	67.53	24.79	38.14	62.57	75.79
	差	-	-2.37	3.05	-	-	-1.99	2.41	-	-	-2.74	3.63	-
鼻・副鼻腔疾患	鳥取県	-	21.80	20.10	12.90	-	26.60	24.50	16.20	-	16.60	15.70	9.40
	全国	2.61	11.36	10.87	7.28	2.88	13.65	12.39	8.05	2.33	8.97	9.28	6.48
	差	-	10.44	9.23	5.62	-	12.95	12.11	8.15	-	7.63	6.42	2.92
むし歯 (う歯)	鳥取県	18.90	33.70	30.50	35.00	18.70	34.90	29.50	33.20	19.10	32.40	31.60	37.00
	全国	19.44	30.83	25.23	32.77	20.69	31.86	23.68	31.13	18.16	29.74	26.86	34.49
	差	-0.54	2.87	5.27	2.23	-1.99	3.04	5.82	2.07	0.94	2.66	4.74	2.51
アトピー 性皮膚炎	鳥取県	1.10	5.40	4.70	3.80	0.90	5.50	4.70	3.70	1.30	5.30	4.70	3.90
	全国	1.62	3.29	3.00	2.52	1.70	3.44	3.13	2.73	1.54	3.13	2.86	2.31
	差	-0.52	2.11	1.70	1.28	-0.80	2.06	1.57	0.97	-0.24	2.17	1.84	1.59
ぜん息	鳥取県	0.80	5.20	3.20	1.60	0.60	5.90	4.00	1.90	1.00	4.50	2.50	1.40
	全国	1.30	3.22	2.14	1.53	1.52	3.75	2.51	1.74	1.07	2.66	1.76	1.32
	差	-0.50	1.98	1.06	0.07	-0.92	2.15	1.49	0.16	-0.07	1.84	0.74	0.08

(注) この表は、疾病・異常該当者(疾病・異常に該当する旨健康診断票に記載があった者)の割合の推定値を示したものである。
「X」は標本サイズが小さく、誤差が大きい(標準誤差が5%以上)ため統計数値を公表しない。また、「-」は該当数値なし。
むし歯(う歯)には、処置完了者も含む。